

必要経費の目安

ご出発前

ご案内の旅行費用以外に、下記の諸費用が別途かかります。

●パスポート（旅券）を新たに申請される方

印紙代	11,000円（5年旅券）～16,000円（10年旅券）
その他	戸籍抄本（謄本）と住民票の手数料、写真代など

●海外旅行傷害保険（任意）

セット保険料（例）	8,070円～16,730円（9日間プラン）※詳細は手続き案内にて
-----------	-----------------------------------

※ご家族用の保険やクレジットカード付帯保険対応のものまでございます。お気軽にお問合せください。

●一人部屋追加費用

一人部屋希望の場合	44,000円（お一人ご参加の方）
-----------	-------------------

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。

●前泊ホテル費用

※お申し込みいただいた時点での空室状況によって、ご案内以外のホテルになる場合もございます。

●手続き手数料、オプションツアー代、選択コース代、空港税等

燃油付加運賃、空港税等	燃油=27,000円、空港税=4,900円、出国税=1,000円
-------------	----------------------------------

●発着空港とご自宅までの交通費

●発着空港の空港施設使用料および保安料（2,610円）

ご旅行中

※下記の金額はあくまでも目安です。

●食事代（旅程に含まれない自由食）1,500円～3,000円（1回）

●飲み物代（飲み物は食事に含まれません）500円～1,000円（1杯）

●自由行動時の交通費や入場料など

●その他（お土産代、電話・fax、切手などの個人的費用）等

■時間帯の目安

およそ以下の通りです。航空機・バスなどの移動の発着時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4:00	6:00	8:00	12:00	17:00	19:00	23:00
4:00						4:00

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATAIE会員



TEL: 03-3357-3377 FAX: 03-3357-3317
saito@fits-tyo.com 担当: 齋藤

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2020年1月4日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前	旅行代金の20%
旅行開始日前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの（一部例示）

- ・航空運賃: 団体包括航空運賃
- ・ホテル料金: 2人部屋基準、税、サービス料含む
- ・食事代: (旅程表に表記のもの)
- ・空港、駅～ホテル間の送迎バス料金
- ・添乗員同行費用
- ・ガイド料(旅程表に明示したもの)
- ・旅程表に明示した市内(郊外)見学のガイド料、入場料、チップ
- 旅行代金に含まれないもの
- ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
- ・渡航手続費用: 旅券印紙代(5年用11,000円/10年用16,000円)
- ・渡航手続手数料: (旅券申請書作成代行)
- ・超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分
- ・個人的諸費用: 電話、電報、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
- ・お一人部屋追加料金(相部屋の方がいない場合も同様)
- ・空港施設使用料および保安料
- ・日本国内の交通費、前泊の費用
- ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の旅行傷害保険料
- ・訪問国入国税、航空保険料、特別燃油付加運賃

ボスニア・ヘルツェゴビナ とクロアチア 9日間



旧ユーゴスラビア内戦・サラエボ包囲の史実を学ぶ

▲アドリア海に面した町、ドブロブニク(クロアチア)

旅行期間 5月28日(木)～6月5日(金)

旅行代金 378,000円

※上記の費用以外に燃油付加運賃27,000円、現地空港税4,900円、国際観光旅客税1,000円、空港施設使用料・保安料2,610円が必要です。
(変動あり)

募集 15名様(最低実施人員10名様)

添乗員 同行 申込締切 4月28日(火)

- ・紛争の中心地、サラエボ訪問「トンネル博物館」や「戦下の子ども時代博物館」見学
- ・アドリア海の真珠ードブロブニクロープウェイでスルジ山山頂へ
- ・幻想的なエメラルドグリーン湖プリトヴィツェ国立公園へ

▼旧サラエボ・オリンピック会場(1984年開催)にたてられた無数の墓碑



旅行企画・実施 (株) 富士国際旅行社 Peace Green Humanity

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 御中

参加予約票 ボスニア・ヘルツェゴビナとクロアチア 9日間

パスポート ローマ字表記		性別	生年月日	年 月 日生れ ()才
氏名		男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日
住所	(〒 -) 【tel】 () - 【fax】 () - 【e-mail】			
部屋タイプ	1人部屋(追加費用¥44,000)を希望【する・しない】		2人部屋同室希望の方:	様

【サラエボ包囲 1992年4月～1996年2月】1991年旧ユーゴスラビア連邦解体の過程で内戦（ボスニア紛争）が勃発。旧ユーゴスラビアは「7つの国境、6つの共和国、5つの民族、4つの言語、3つの宗教、2つの文字、1つの国家」と評される多民族国家であり、主導的な立場のセルビア人に対するクロアチア人ら他民族の反感といった問題が存在していた。そのユーゴスラビアから独立後間もない、装備の十分ではないボスニア・ヘルツェゴビナ共和国軍と、独立に反対するセルビア人を支えるユーゴスラビア人民軍間で戦闘が始まる。ユーゴスラビア人民軍はサラエボを取り囲む丘陵地帯に配置し1992年5月にはサラエボの完全封鎖が完成。戦闘が激化する中で「民族浄化」のもと一般市民も含め多数の被害者がでる事態となった。（全体で死者約20万、難民約200万人）

日程表						
月日(曜)	都 市	現地時刻	交通機関	摘 要		食事
① 5月28日 (木)	羽 田 空 港 発	夜	航空便	空路  經由便にてボスニア・ヘルツェゴビナへ 【時差：7時間／所要時間：約12時間30分】	機 中 泊	機
② 5月29日 (金)	ヨーロッパ1都市着 ヨーロッパ1都市発 サ ラ エ ボ 着 	早朝 朝 午後	航空便 専用車 専用車 徒歩	ホテルへ（チェックイン後、午前中はホテルで休憩） 午後、サラエボ市内（旧市街バシチャルシャ）見学 ◎セピリ（水飲み場） ●ブルサ・ベジスタン（旧絹取引所） ●ガジ・フスレヴ・ベイ・ジャミーヤ（イスラム寺院） ●旧正教会（セルビア正教） ●ユダヤ人博物館 ◎ラテン橋（サラエボ事件現場ー1914年、第1次大戦の引き金となる）	サ ラ エ ボ 泊	機 ×
③ 5月30日 (土)	サ ラ エ ボ		専用車	終日、サラエボ市内見学 ●トンネル博物館 ◎スナイパーストリート（紛争時、動くものは全て標的となった道） ●人道に対する罪と虐殺に関する博物館 ●戦火の子ども時代博物館	サ ラ エ ボ 泊	B L D
④ 5月31日 (日)	サ ラ エ ボ 発 モ ス タ ル ドブロボニク 着	午前 夕刻	専用車	陸路  モスタルを經由クロアチア最南部の町ドブロブニクへ モスタル市内見学 ◎スターリ・モスト ●スターリ・モスト博物館（橋の東塔内部の博物館）	ドブロボニク 泊	B L D
⑤ 6月1日 (月)	ドブロボニク	午前	専用車	ロープウェイでスルジ山（415m）山頂へ ●独立戦争展示館 ドブロブニク旧市街見学 ◎プラッツァ通り ●フランシスコ教会 ●聖母被昇天大聖堂 夕刻まで自由見学	ドブロボニク 泊	B L D
⑥ 6月2日 (火)	ドブロボニク 発 ザ グ レ ブ プリトヴィツェ 着	午後 夕刻	航空便 専用車	空路  經由便にてクロアチアの首都ザグレブへ（約1時間） 陸路  南へ110kmに位置するプリトヴィツェへ（約2時間30分） ホテルへ	プリトヴィツェ 泊	B ×
⑦ 6月3日 (水)	プリトヴィツェ ザ グ レ ブ 着	 夕刻	徒歩	終日、プリトヴィツェ国立公園ハイキング （約5時間／休憩含む） ・ヴェリキ滝 ・シュブリヤラ洞窟 ・カノヴァツ湖 など 陸路  再びザグレブへ（約2時間30分）	ザ グ レ ブ 泊	B L D
⑧ 6月4日 (木)	ザ グ レ ブ ザ グ レ ブ 発 ヨーロッパ1都市着	夜	航空便	出発までザグレブ市内自由見学 空路  帰国の途へ	機 中 泊	B ×
⑨ 6月5日 (金)	ヨーロッパ1都市発 羽 田 空 港 着	午後		お疲れ様でした！【時差：7時間／所要時間：約11時間40分】		機 機
【旅程表のマーク】：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、●＝入場して見学、◎＝外観を見学、○＝車窓から見学 【利用予定航空会社】：トルコ航空 【利用予定ホテル】：サラエボ＝バスニア、ドブロブニク＝グランド ホテル パーク プリトヴィツェ＝イェゼロ、ザグレブ＝インターナショナル または同等ホテル						

ボスニア・ヘルツェゴビナ ※写真はすべてイメージです



◀バシチャルシャ
赤レンガの古い家屋が美観を連ねる職人街。コーヒーセットや水指など、銅製のトルコ様式の食器のほか、金銀細工をあつかう土産物屋が多く中近東の雰囲気漂う。セピリ（水飲み場：写真右）近辺はいつも人々でにぎわう。
（写真左は紛争当時のサラエボの破壊された建物群）

▼戦下の子供時代博物館

紛争時に子ども時代を送った人々が当時の思い出の品を解説文といっしょに展示している。収蔵品は約4000点あり、そのうち50点ほどを公開している。（展示内容は数か月ごとに変更）子どもたち一人ひとりの戦争の記憶に焦点が置かれた博物館。



▼トンネル博物館

1993年に造られた全長800mのトンネル。現在はその内の25mを公開。旧ユーゴスラビア軍に包囲をされていた当時、このトンネルで他のボスニア軍占領地域と結ばれ、物資の輸送を行うことができた。



▼スターリ・モスト（世界遺産／モスタル）

「古い橋」の意。1566年のオスマン帝国時代に造られた、モスタルを象徴する橋。紛争時にはボスニャク人勢力とクロアチア人勢力が川を挟んで対峙し、1993年に交通を遮断するために破壊された。2004年に再建され翌年には世界遺産に登録。夏にはこの橋から飛び込みの大会が開かれる。



クロアチア ※写真はすべてイメージです



◀ドブロブニク（世界遺産）

映画『魔女の宅急便』のモデルとなった都市。オレンジ色で統一された屋根が並び旧市街はアドリア海の真珠とたたえられ、1979年に世界遺産に登録。1991年のユーゴスラビア軍の攻撃での破壊から復旧をとげる。スルジ山からは城壁に囲まれた街を一望できる。

▼プリトヴィツェ国立公園（世界遺産）

1979年に世界遺産に登録された、大小16の湖と92カ所の滝をもつ国立公園。16の湖は最も高い位置にあるもので標高640m。そこから1番低い位置にある標高500mの湖までを階段状の滝が結んでおり、その躍動的な姿は大自然の芸術といえる。公園内はバスや遊覧船で移動し、遊歩道を歩きながらヴェリキ・ブルシュタヴツィの滝やミルカ・トルニナ滝、シュブリヤラ洞窟などをめぐる。

